小値賀町内の全域で「空家等実態調査」を実施します

みなさまには、本町の建設行政について日頃よりご理解・ご協力をたまわり、厚く お礼申し上げます。

さて、人口減少や少子高齢化の進展に伴い、かねてより全国的に空き家の増加が大きな問題になっています。

本町においても平成27年度に「空家等実態調査」を実施しましたが、それから7年が経過しているため、空き家の老朽化の状況や空き家の数に変化があると見込まれます。

そこで、改めて町内全域の調査を行うことにより、空き家等の状態や総数、分布状況等を把握し、今後の適正な管理や利活用に向けた基礎資料を作成することを目的として、「**空家等実態調査**」を実施いたします。

また、平成 21 年度に実施しました文化的景観保存調査で明らかとなった「古建築物」についても、今後の景観保存事業推進の基本資料とすることを目的として、「現存調査」を実施いたします。

- ※古建築物とは、概ね昭和30年以前に建てられた、伝統的建築物(家屋等)を指します。
- ※「古建築物の現存調査」は、空き家等使用されていないものに限らず、現在も使用されている建築物も対象になります。

この調査は、将来に向けた空き家対策などを推進するための重要な資料となります。 調査の実施にあたって、みなさまのご理解とご協力をお願いします。

●調查範囲:小値賀町全域

●調査方法:調査員による外観調査(敷地内には立ち入りません。)

※本調査は、町が委託した調査員が行います。調査員は町発行の調査員証を

携帯しています。

●調査期間:令和5年8月下旬 ~令和5年12月下旬

【お問い合わせ先】

小値賀町 建設課 建設管理班 TEL: 0959-56-3111

【調査の委託先】

国際航業株式会社

西日本地域マネジメントグループ

担当:松浦、山中

TFI: 092-451-6321

